

# 愛生記念病院が担う役割について

令和5年 11月 愛生記念病院

# 1 現状と課題

## 【自施設の現状と課題】

### 1. 現状

自施設の理念：医療・保健・介護・福祉の視点から地域の健康を守る。

#### 基本方針

- ・ 患者様の権利擁護・人格の尊厳に対し、心と心を結ぶケアの追求
- ・ 全スタッフが連携・協働し、患者様の自立した生活への支援
- ・ 『3S』・science（科学）・service（奉仕）・sincerely（誠実）を掲げより質の高い医療・看護・介護サービスの提供を目指す

# 1 現状と課題

自施設の診療実績（届出入院基本料、平均在院日数等）

届出入院基本料：地域一般入院料1 ※令和5年11月時点

病床名	病床数	病床稼働率	平均在院日数
一般病床	44床	88%	22日
地域包括ケア病床	27床	89%	28日

自施設の職員数（愛生記念病院）

職種	人数	職種	人数
医師	4名	臨床工学技士	1名
薬剤師	1名	社会福祉士	2名
看護師	21名	理学療法士	9名
准看護師	17名	作業療法士	2名
看護補助者	9名	言語聴覚士	2名
管理栄養士	1名	診療情報管理士	1名
診療放射線技師	1名	事務員	5名
臨床検査技師	1名	合計	77名

（外山内科）

職種	人数
医師	1名
看護師	8名
准看護師	12名
診療放射線技師	2名
臨床検査技師	2名
臨床工学技士	3名
診療情報管理士	1名
事務員	5名
合計	34名

# 1 現状と課題

- ・ 自施設の特徴

愛生記念病院の稼働病床は一般44床（透析4床・感染症病床3床）、包括27床

令和5年1月17日より二次救急指定病院の認定を受ける。

入院機能と外来機能が分かれており、日中・夜間の入院対応を分化している。

医療法人愛生会として愛生記念病院の他下記の事業を行っている。

- 人吉市南泉田町89番地

- ・ 介護老人保健施設愛生（42床）・ショートステイ愛生・デイケアセンター愛生

- 人吉市二日町22番地

- ・ 外山内科（透析センター37ベッド）・外山内科健診センター
- ・ グループホーム愛生（18室）

- 人吉市南泉田町115番地

- ・ 第1有料老人ホーム愛生（25室）・2有料老人ホーム愛生（9室）
- ・ 第2グループホーム愛生（9室）・小規模多機能ホーム愛生（9室）
- ・ 介護予防センター愛生・ヘルパーステーション愛生会
- ・ 長寿支援センター愛生（居宅介護支援事業所）

# 1 現状と課題

## 2. 自施設の課題について

- ・ 救急体制の強化及び件数の増加について  
令和5年1月17日より二次救急指定病院の認定を受けたが、  
当直Drの確保や看護職員および検査・放射線技師の確保・勤務体制の調整が課題となっている。
- ・ 業種間でのタスクシフト・タスクシェアの推進
- ・ 介護事業との連携強化を行い在宅復帰を促進

## 2 今後の方針

### 【地域において今後担うべき役割】

- 二次救急医療機関としての充実を図る
  - ・ 救急受け入れ患者数の増加
  - ・ 職員体制を充実し、受入れ態勢の充実
  
- 地域包括ケアシステムの充実
  - ・ 超急性期・急性期医療機関からの紹介率の増加
  - ・ 慢性期医療機関への紹介率の増加
  - ・ 在宅復帰率・介護施設への紹介率の増加
  
- 透析医療の充実・推進
  - ・ 透析患者受け入れ数の増加
  - ・ 糖尿病・慢性腎臓病患者の継続治療の充実

## 2 今後の方針

### 【地域において今後担うべき役割】

#### ○新型コロナウイルス感染症の感染拡対応について

- ・ 新型コロナウイルス感染症患者等に対するベッドを3床確保しており、軽症患者や中等度患者の受入れを積極的に展開する。
- ・ 重症期から中等症期治療を脱した患者の受入れおよび継続治療
- ・ 発熱外来の継続

### 3 具体的な計画

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【① 4 機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2017年(平成29年)	2023年(平成35年)	2025年(平成37年)
高度急性期	0	0	0
急性期	51	44	44
回復期	0	27	27
慢性期	28	0	0
その他	0	0	0
合 計	79	71	71

### 3 具体的な計画

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【 ① 4 機能ごとの病床のあり方 その2 】

⑦ 2017年(基準日)と2023年(基準日後)の病床機能が異なる理由

- ・ 介護療養型廃止に伴い、療養病床28床を地域包括ケア病床27床に転換した。
- ・ 地域包括ケア病床に転換することにより、急性期の治療が終了した患者の受け入れや、より柔軟な入院対応を行い、在宅復帰支援の向上を目指す。

### 3 具体的な計画

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

##### 【②診療科の見直し】

	現時点 (2023年11月時点)	2025年	理由・方策
維持	内科・呼吸器科・循環器科・消化器科・小児科・放射線科・リハビリテーション科	変更なし	多くの疾患に対応できる様に現状維持していく。
新設			
廃止			
変更・統合			

### 3 具体的な計画 (2) 数値目標

	現時点(2023年 11月時点)	2025年
①病床稼働率	88.5%	95%
②紹介率	14.8%	
③逆紹介率	21.2%	

## 3 具体的な計画

### (3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

#### 【取組みと課題】

- 地域の医療機関や介護施設等との連携を推進
- 在宅復帰率の向上及び在宅医療の推進
- 介護施設の充実